トムス　ブレイド　フロントスポイラー

　このたびは、トムス フロントスポイラー（以下フロントスポイラー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
　本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。
　本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種　本製品は以下の車種に対応しています。（2008年2月現在）

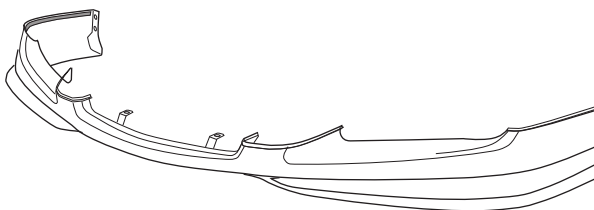
適応車種
トヨタ　ブレイド(ＡＺＥ１５４Ｈ・ＡＺＥ１５６Ｈ）２００６年１２月～ トヨタ　ブレイドマスター（ＧＲＥ１５６Ｈ）２００７年８月～ 純正オプションのナンバーフレームとの同時装着はできません。

取り付け上のご注意　以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

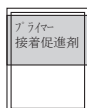
警告

1. フロントスポイラー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
   フロントスポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
2. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
3. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
   （詳しくは「フロントスポイラー素地品の塗装手順」を参照の事）
   ⇒塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行ってください。＊60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
4. ビス取付の際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
5. 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（２４時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
   両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
6. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
7. フロントスポイラー装着により、標準バンパーより全長約８mm長くなり、地上高約３０mm低くなります。
8. 本製品は車両登録後の取付けを前提としています。登録前に取付けをする場合は持ち込み登録となります。
9. 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

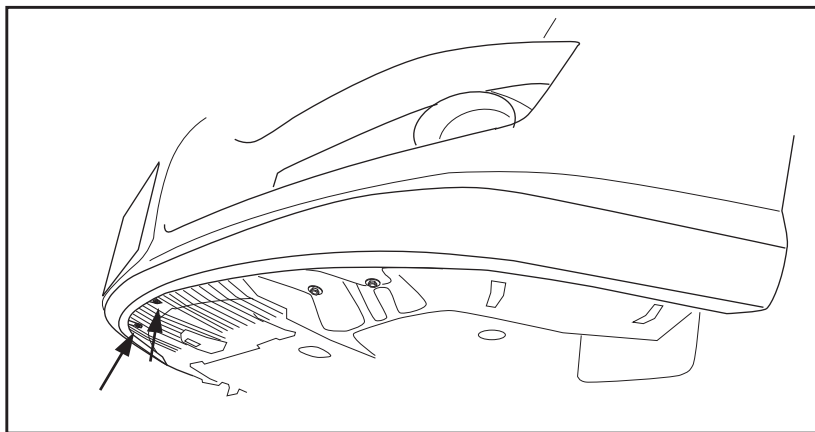
構成部品　本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

①フロントスポイラー ×１ヶ

②４mmタッピングスクリュー ×4ヶ

③ゴムスペーサー×8ヶ

④プライマー×1ヶ
（補修用）

⑤Ｍ６ボルト×２ヶ

⑥スペーサー×２ヶ

取付手順

1. ナンバープレートの車両ビスを２ヵ所取り外し、ナンバープレートを取り外す。

2. バンパー下側のアンダーガードの車両ビスを２ヵ所取り外す。

アドバイス

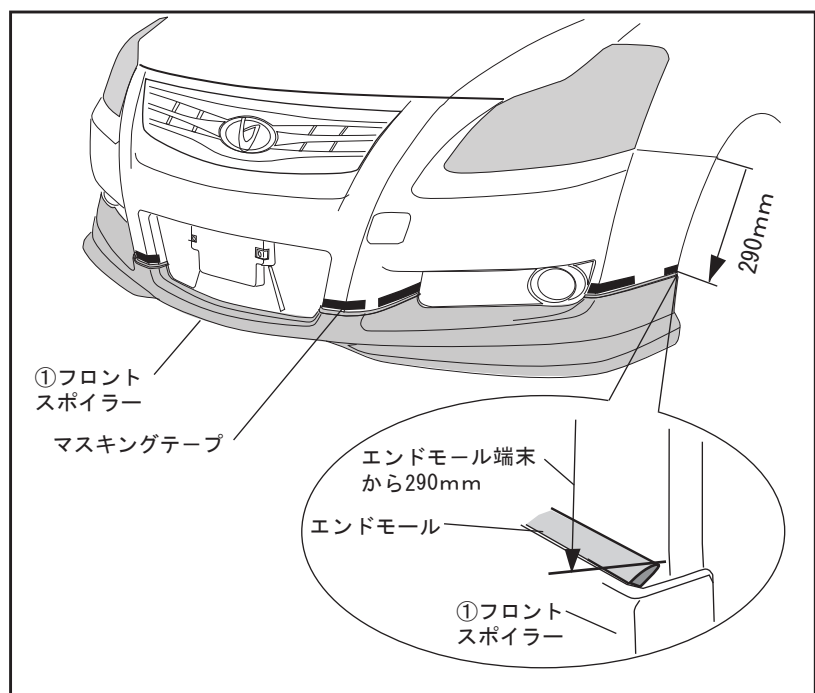
取り外した車両装着ビスは再使用する。
詳細は整備解説書に従い行う。

290mm

①フロントスポイラー

マスキングテープ

エンドモール端末から290mm

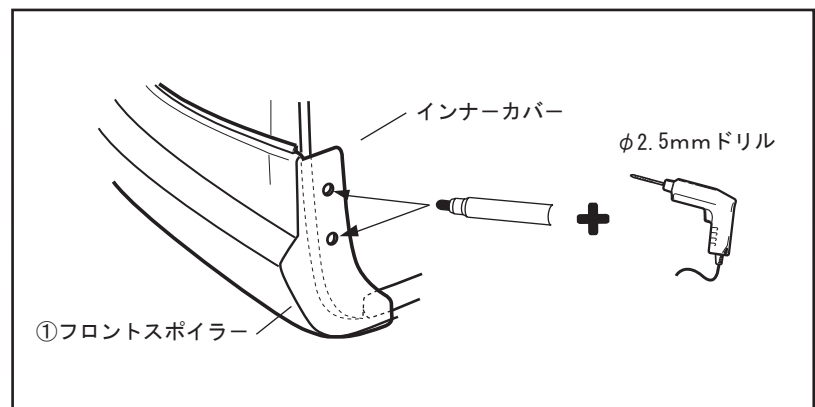
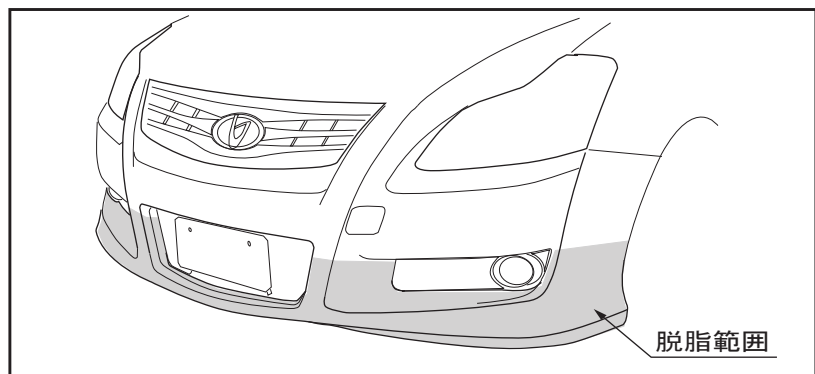
エンドモール

①フロントスポイラー

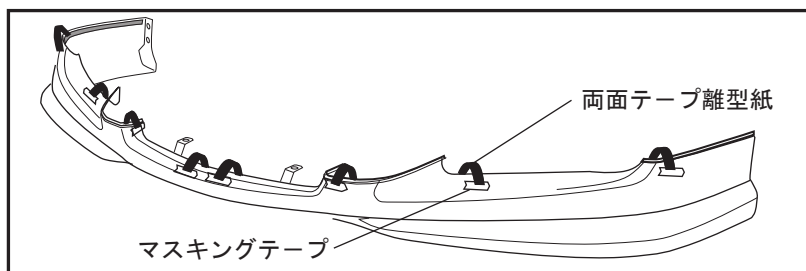
3. フロントスポイラーをバンパーにあてがい、バンパー下側の車両ビスを再使用し２ヶ所仮止めをする。

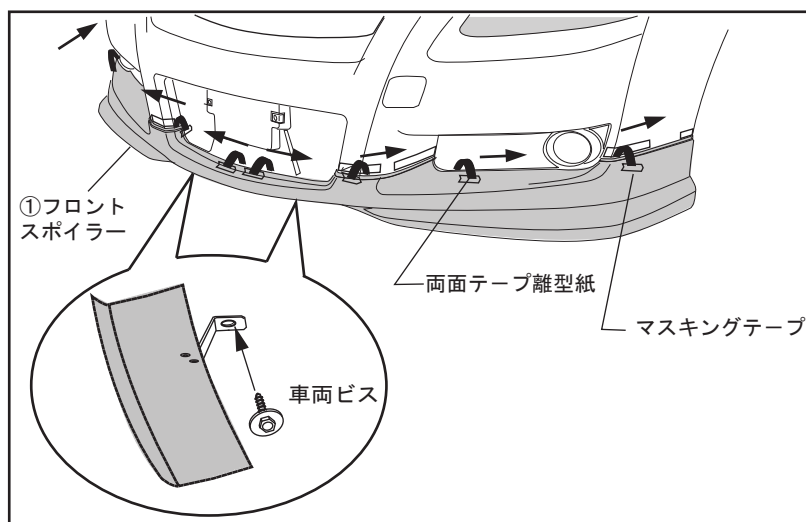
アドバイス

ガムテープでスポイラーを固定すると作業が容易になる。
左図を参考にする。

4. スポイラー全体の取り付け位置を確認し、タッチ面アウトラインをバンパーへマスキングテープでマーキングする。

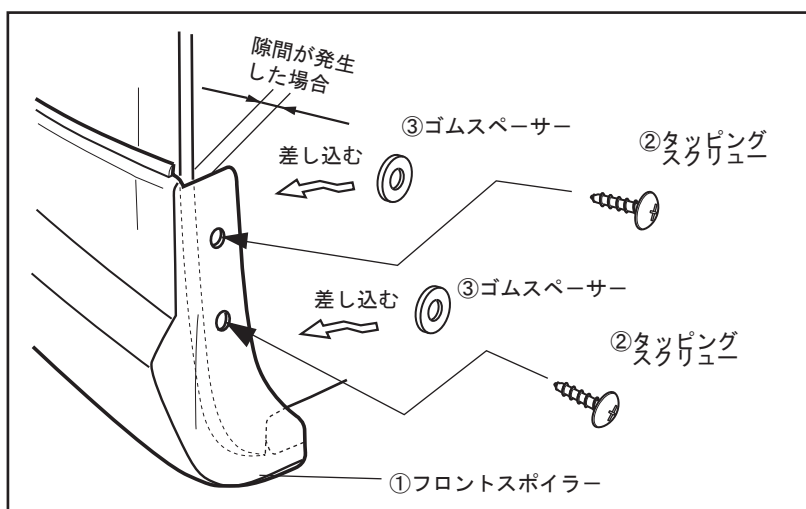
マーキングが正しく行なわれないと、フロントスポイラーが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。

5. ②タッピングスクリューの取り付け位置を合わせてマーキングし、スポイラーを一度はずしてからφ2.5mmの穴を左右各２ヵ所あける。

6. フロントバンパーのゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。
（左図参照）

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

7. フロントスポイラーの両面テープ離型紙を50㎜程剥がし、フロントスポイラー表面側に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

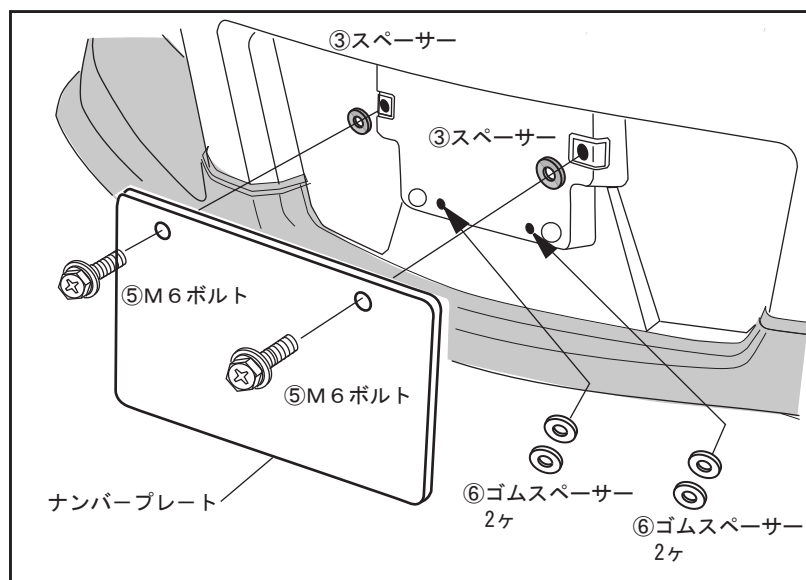
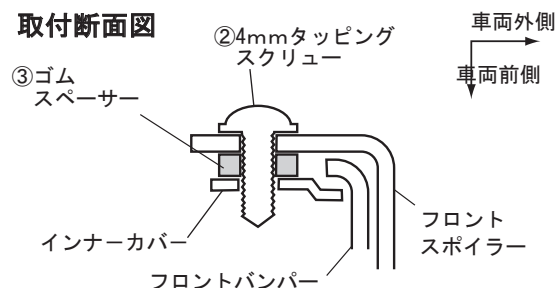
8. フロントスポイラーをバンパーにあてがい、車両ビスで下側２ヶ所仮止めをする。
車両中央からタイヤ側に向かってテープ離型紙を引き抜きながら圧着をする。

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディーに付かない様に気を付けて作業を行う。

両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/㎠)〕で行なう。

9. 全ての②4mmタッピングスクリュー・車両ビスを増し締めし､フロントスポイラーを固定する。

フェンダーアーチ部のタッピングスクリュー を締めすぎると、破損、変形の原因となる。

アドバイス

フロントスポイラーの増し締め作業の際にフェンダーアーチ部に隙間が発生する場合は、③ゴムスペーサーを取り付ける。

取付断面図

10. ナンバープレートを取り付ける。なお、ナンバープレートがスポイラーに干渉する場合はゴムスペーサー２ヶを重ねてナンバープレート座面に２ヵ所貼り付ける。ナンバープレートと座面の間にスペーサーを２ヶ所に入れ固定する。（左図参照）

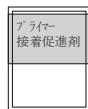
（お問い合わせ先）
㈱トムス
TEL　03-3704-6191
月～金　AM9：00～PM5：00

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品

①フロントスポイラー　×１ヶ

②４ｍｍタッピングスクリュー　×4ヶ

③ゴムスペーサー×8ヶ

④プライマー×1ヶ

⑤Ｍ６ボルト×２ヶ

⑥スペーサー×２ヶ

⑦エンドモール×各１ヶ
（ブラック、グレー）

I 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行なうこと。

本製品はＡＢＳ樹脂製のため適切な塗料を使用する。

60度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

II モールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、モールを貼り付ける部分を脱脂し、④プライマーを塗布する。

プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。

2. 下図の要領で⑦エンドモールの離型紙を剥がしながら貼り付け後、指示の位置に合わせカットする。

モールの圧着の際は、49N（5kgf/㎠）以上で圧着する。